



# 港南消防団だより

第19号

令和5年春号

発行：港南消防団

編集：予防広報部

## 港南区消防出初式3年ぶりに開催



木遣り



団長 署長 挨拶



一斉放水



車両展示

### 港南区消防出初式2023

港南区消防出初式が令和5年1月5日（木）に港南公会堂と港南ふれあい公園にて行われました。

公会堂での式典では、区民の皆様や来賓の皆様を迎えて、木遣り・纏振り込みで始まり、表彰、祝辞、謝辞等が行われました。

その後、会場をふれあい公園に移して、消防署・消防団による消防車両の分列行進、消防訓練が行われ区民や地域の保育園児の大声援の中、出初式恒例の一斉放水で幕を閉じました。

## 平戸永谷川遊水地広場にて遠距離送水訓練を実施 第二分団 予防広報担当

令和4年11月19日（土）、港南消防団は港南消防署指導のもと、平戸永谷川遊水地広場にて遠距離送水訓練を実施しました。この訓練は、大規模災害時、消火栓が使用できないことを想定して、自然水利（河川）やプールなどから100ミリ口径のホースを使用して、消火水を送ることを目的としています。

低水位の平戸永谷川から、可搬式ポンプ4機を使用して、大型の簡易水槽に送水しました。距離は、約200メートルで11本のホースを使用しています。

100ミリホースの延長や結合の指導を署員から受け、各団員のスキルアップにつなげました。

港南消防署長と港南消防団長より、大規模災害時に対する心構えと共に、遠距離送水の重要性などについての訓示を受け終了しました。





## こうなん子どもゆめワールド

第三分団 予防広報担当



「こうなん子どもゆめワールド 2022」が令和4年11月5日(土)に港南公会堂と港南ふれあい公園の2会場で開催されました。港南ふれあい公園の会場では、3年ぶりにブース等も多数出店して、終日賑わいを見せていました。港南消防団のブースでは、子どもたちに防火服を着てもらい、積載車に乗って記念写真を撮ったり、バルーンアートをプレゼントしました。

来場された方々に、消防団活動の「自らの地域は自ら守る」という精神のPRと新入団員の募集活動を行いました。犬、花、剣などのバルーンアートを器用にする消防団員をみて、「消防団に入るとバルーンアートできるようになりますか?」というような質問もありました!!

## 年末年始特別警戒

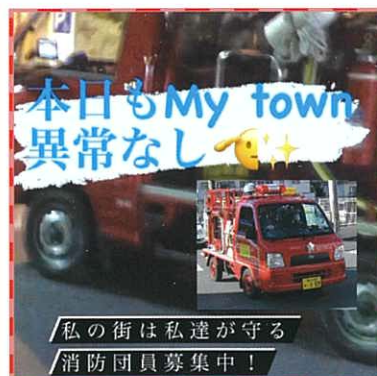
第三分団 予防広報担当

毎年12月20日から1月4日にかけて、積載車での町内巡回警戒を行います。地域へ住宅火災の注意を呼びかけるだけでなく、放火につながる恐れのある物品の放置などが無い、安全に注意しながらパトロールを行っています。

『火の用心』の豆知識

徳川家康の家臣であった本多左衛門が1575年「長篠の戦い」の最中、家で待つ妻に「一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな馬肥やせ」と手紙を送った事が始まり。その後、江戸時代には、「火の用〜心♪カンカン」と拍子木を鳴らしながら火の元に注意を払うよう街を練り歩く風情がありました。

現代では、写真のような赤い車で巡回活動を行っています。



## 大久保副市長激励巡視

年末年始消防特別警戒の中、  
港南消防署に横浜市副市長来たる!



令和4年12月28日(水)、大久保副市長が激励巡視のため、年末年始消防特別警戒中の港南消防署を訪問されました。港南消防団からは、団長をはじめ幹部のほか、横浜市を代表して第54回神奈川県消防操法大会に出場した選手2名が出席しました。

大久保副市長に対し森団長からの警戒状況報告のあと、神奈川県消防操法大会での動画を上映したところ、大久保副市長は、操作の正確性やスピードに大変感心した様子でした。

また、全国的に団員数が減少するなかで、港南消防団は充足率6年連続100%を達成しており、団員確保の努力について、感謝の言葉をいただきました。大久保副市長からの激励に出席者一同は、一層職務に励もうと心を新たに、とても充実した一日でした。



## 山林火災対応訓練

第五分団 訓練指導担当

山林火災を想定した署、団連携訓練



令和4年12月4日(日)、第五分団第三班の管轄区域にある野庭町の山林において消火訓練を行いました。

消防隊は小型水槽と可搬式小型ポンプを、第五分団先陣隊は50ミリホースと筒先、双口媒介を山頂火点付近に搬送、その他の団員は、65ミリホース15本を麓から延長しながら火点まで搬送して、一斉放水をしました。

今回の訓練は、大変充実していて、とても良い経験ができたと思います。



## 日限山中学校地域防災拠点訓練

第五分団 予防広報担当

令和4年11月20日(日)、日限山中学校において地域防災拠点訓練が実施され、上永谷消防出張所職員と第五分団第1班が参加しました。体育館の中で毛布と物干し竿を使った簡易担架の作り方と三角巾の取り扱いの説明を行い、三角巾は参加された皆さんに実際に手に取っていただき、様々な使い方を体験していただきました。また、屋外では起震車を使って震度7の揺れを体験する事ができました。当日は、本当に多くの皆さんに集まっていただき、この地域の防災に対する意識の高さが感じられました。



## 普通救命講習

第四分団 予防広報担当

港南消防署と消防団員は、応急手当の知識と技術を身につけ一人でも多くの皆様を助けるために中学校を訪問し、救急救命の講習会を実施しています。生徒は、事前に救命措置の重要性を学習し、消防職団員の指導のもと、意識・呼吸の確認やリズムに合わせた心肺蘇生(胸骨圧迫)、自動体外式除細動器(AED)を使った電気ショックなどを訓練しました。

団員たちは「傷病者がその場にいたときに、家族や近隣の仲間をあなた自身が救ってあげなきゃいけないんだよ」と、生徒へ命を助けることの大切さを、訓練を通して伝えていきます。講習会の終了後、各自の名前の入った「普通救命講習修了証」が渡され、最後に生徒からの講習会のお礼の挨拶があります。この挨拶を聞くと、中学校での救命講習を支援して良かったと思う瞬間です。緊急時に命を助ける側に立てる人となることを期待しています。



## 初詣警備

第三分団 予防広報担当



港南消防団では、令和4年大晦日から令和5年元旦にかけて、恒例の初詣警備を行いました。

コロナ禍の中、感染対策を心掛けながら、近隣の神社や自治体の方々と協力して、参拝客の安全を図りました。

これからも地域の安全に努め、心の通いあう街づくりを目指していきます。





## 横浜消防出初式2023

第四分団 予防広報担当



令和5年1月8日(日)、横浜消防出初式2023が、横浜赤レンガ倉庫周辺にて開催されました。3年ぶりに開催されたこともあり、当日は、約7万5千人(主催者発表)が会場に集まり、消防団ブースにも子供連れのご家族を中心にたくさんの方々が集まりました。

消防団ブースでは「子供が乗車できる消防車・救急車タイプのバッテリーカー」、「積載車の展示乗車・防火衣を着装した写真撮影」及び「消防団配備の資機材展示と景品ガチャ」の3ブースにて、来場されたたくさんの方々とふれあい、消防団の活動をPRすることができました。積載車やチェーンソー、エンジンカッターなどの資機材に目を輝かせ興味を持つ子供たちが多く、将来の消防団員に憧れる姿に希望を感じた1日でした。

## 入団5年目研修

第一分団 団員 大矢 洋行

令和4年10月15日(土)、入団5年目消防団員研修を港南消防署にて受講しました。入団前は“お堅くて”厳しい訓練もあるだろうと勝手に想像して敬遠するイメージがありました。でも実際は、訓練時は署員の方々や先輩団員の方々が優しく教えてくれたので、“消防団の存在”を想像していたより身近に感じることができました。

当初お誘いをいただいても数年間お断りしていましたが、緊急時(火災・救命)の知識を学べる事、幅広い年代の方々が在籍されているので世代を超えたコミュニティに入れる事など多くの利点があり、早く入団していれば良かったかなと思っています。

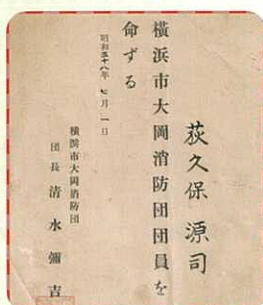


## 荻久保相談役昔語り

荻久保 源司 港南消防団相談役 元港南消防団長  
寒い夜警の思い出 私22歳60年前の事です



荻久保相談役



当時の辞令

60年ほど前の12月中頃、知り合いの消防団員2名が竈(かまど)の検査点検と暦(こよみ)を持ち、消防団への勧誘のため各家庭を廻っていました。その時、団員の方より、消防団活動や訓練、地域との文化交流などいろいろと話を聞きました。それから半年後の昭和38年7月1日、私は横浜市大岡消防団第六分団に入団しました。そして初の年末夜警です。20時から明朝5時までの巡回。1回目23時、2回目明朝3時、2回目の巡回は身体に差し込むような寒さ、屋根には薄っすら白い霜、カイロもない今とは違う寒さです。白い息を吐き走る新聞配達員の姿、錫杖(しゃくじょう・チャリン棒)を持つ手が冷たく右手左手と交互に息を吹きかけながら巡回しました。

徒歩50分異常なし!

60年前の懐かしい「初めての夜警」の思い出です。

## 港南消防団 団員募集中

消防署と協力し消防活動を行なう消防団に入りませんか? ご協力いただける方の連絡をお待ちしています。

消防団HPはこちらから



### 【入団資格】

港南区に居住、勤務または在学されている18歳から70歳未満の健康な方、男女問わずどなたでもOK

### 【報酬】

年額報酬・出勤報酬などが支給されます。

### 【連絡先】

港南消防署 総務・予防課 消防団係  
☎ 045-844-0119





# 令和5年度 「横浜市交通安全運動実施計画」

## 1 趣旨

令和4年中の横浜市内における人身交通事故は、発生件数7,492件（前年比－391件）、負傷者数8,483人（前年比－514人）と、前年に比べ発生件数、負傷者数ともに減少しました。

しかしながら交通事故死者数は、統計開始以来最少だった前年より増え38人（前年比＋2人）と、依然として多くの尊い命が失われています。交通事故で亡くなられた方の状態別では、歩行中が19人、二輪車乗車中が12人と高い割合を占めているほか、年齢別では65歳以上の高齢者が関係するものが15人と約4割を占めています。

こうした交通事故の発生傾向を踏まえ、令和5年度は令和4年度横浜市交通安全対策会議で定めた、「年間の交通事故死者数36人以下」、「通学路における子どもの交通事故死ゼロ」を目標に、関係機関・団体の皆様とともに、「市民の交通安全意識の向上」と、「交通事故のない安全で住みよい街よこはまの実現」を目指した運動を計画的、効果的に推進し、交通安全は市民一人ひとりの心がけと実践によって実現されるものであることを強く訴えてまいります。

## 2 年間スローガン

「安全は 心と時間の ゆとりから」

## 3 重点事項

- 横断歩道における歩行者優先の徹底
- 二輪車・自転車の交通事故防止
- 高齢者と子どもの交通事故防止
- 飲酒運転の根絶



## 4 活動推進

- 夕暮れ時の前照灯の早め点灯と走行用前照灯（ハイビーム）の効果的活用
- 自転車損害賠償責任保険等の加入義務及び全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用努力義務の周知の徹底
- 違法駐車及び放置自転車・バイクの追放
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 踏切道における交通事故防止
- 暴走族の追放
- 障がい者（特に視覚障がい者）の交通事故防止

## 5 年間運動

（1）各季の運動 （※上記重点事項、活動推進を網羅して包括的に取り組む交通安全運動です。）

| 名 称                        | 実施期間                        | 備 考          |
|----------------------------|-----------------------------|--------------|
| 新入学児童・園児を交通事故から守る運動        | 4月5日（水）～11日（火）              | 別に実施要綱を定めます。 |
| 春の全国交通安全運動<br>交通事故死ゼロを目指す日 | 5月11日（木）～20日（土）<br>5月20日（土） |              |
| 夏の交通事故防止運動                 | 7月11日（火）～20日（木）             |              |
| 秋の全国交通安全運動<br>交通事故死ゼロを目指す日 | 9月21日（木）～30日（土）<br>9月30日（土） |              |
| 年末の交通事故防止運動                | 12月11日（月）～20日（水）            |              |

## (2) 強化月間

(※重点事項、活動推進のうち、期間中特に強化して行う運動です。)

| 名 称 (スローガン)                                                               | 実施期間            | 備 考          |
|---------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------|
| 九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間<br>(自転車も のれば車の なかまいり)<br>(ヘルメット かぶるだけでも 救える命)         | 5月1日(月)～31日(水)  | 別に実施要綱を定めます。 |
| 二輪車交通事故防止強化月間<br>(運転に ゆとり やさしさ 思いやり)<br>暴走族追放強化月間<br>(暴走は しない させない ゆるさない) | 6月1日(木)～30日(金)  |              |
| 首都圏放置自転車クリーンキャンペーン<br>(ちょっとだけ 甘えが招く 迷惑駐車)<br>(自転車の 代わりに置こう 思いやり)          | 10月1日(日)～31日(火) |              |
| 飲酒運転根絶強化月間<br>(乗る人に 飲ませるあなたも 犯罪者)                                         | 12月1日(金)～31日(日) |              |

## (3) 年間を通じて実施する取組

(各季交通安全運動や強化月間にかかわらず、年間で実施する取組)

市内では、高齢者が巻き込まれる事故の割合が高くなっています。また、幼少期から交通安全に対する意識を高めることが重要と考えられることから、より一層「子どもと高齢者の交通事故防止」に取り組んでいきます。

また、「みんなのサイクルルールブックよこはま」をもとに、世代・対象者別に自転車の交通ルールを様々な機会や手段で周知するとともに、高い割合で推移している二輪車の交通事故防止にも取り組みます。

### ア 子どもと高齢者の交通事故防止

- 幼稚園・認可保育所・横浜保育室を対象とした、横浜市幼児交通安全教育指導員による幼児交通安全教育の推進
- はまっ子交通あんぜん教室等、児童を対象とした交通安全教育の推進
- チャイルドシート着用の推進
- 高齢者交通安全教育の推進
- 交通安全シルバーリーダーの養成・活動の推進

#### 【参考】幼児交通安全訪問指導

パペット（ルールちゃん、まもるくん）と指導員による交通安全教室

令和5年度  
市内幼稚園・保育所等  
訪問回数：300回（予定）



### イ 自転車・二輪車の交通事故防止

- 小・中・高校生を対象とした自転車の乗り方教室の開催
- リーフレット、世代・対象者別の啓発チラシの配布
- 自転車とクルマの互いの思いやりを啓発する「思いやり SHARE THE ROAD 運動」の実施
- 自転車等を放置しないように呼び掛ける運動の推進
- 体験型の交通安全教室であるスクエアード・ストレイト方式交通安全教室の開催
- 自転車点検整備と自転車損害賠償責任保険等加入の促進
- 自転車の乗車用ヘルメット着用の促進
- 二輪車の乗り方に関する啓発及び二輪車講習会の開催

### ウ その他

- 電動キックボードの安全利用に関する周知・啓発
- 視覚に障がいがある方など体の不自由な方に対する思いやりに関する周知・啓発
- 視聴覚教材の貸出し
- ウェブサイトを活用した広報・啓発
- SNS（Twitter 等）、動画等を活用した啓発

#### (4) 特別対策

##### ア 交通事故防止特別対策

交通事故の発生状況を踏まえ、特別対策を実施します。

##### イ 自転車交通事故防止対策・高齢者交通事故防止対策

神奈川県交通安全対策協議会が指定した自転車交通事故多発地域や高齢者交通事故多発地域において、地域の実情に応じた積極的な広報啓発活動を実施します。

【参考】令和4年 自転車交通事故多発地域（5月1日指定）：鶴見区、南区、瀬谷区  
高齢者交通事故多発地域（9月1日指定）：中区、瀬谷区

##### ウ 飲酒運転根絶対策

依然として飲酒運転による痛ましい交通事故が後を絶たないことから、キャンペーンを市内各地で実施するなど飲酒運転を許さない社会づくりを強力に進めます。また、ハンドルキーパー運動を地域で推奨し、その運動の輪を広げます。

## 6 横浜市交通安全対策協議会の会議等日程

| 名 称        | 開 催 時 期           | 内 容 等                                                         |
|------------|-------------------|---------------------------------------------------------------|
| 交通安全功労者表彰式 | 令和5年<br>10月下旬（予定） | 多年にわたり本市の交通安全と交通事故防止に貢献し、その功績が顕著な個人及び団体を表彰します。                |
| 総 会        | 令和6年<br>2月上旬（予定）  | 【協議事項】<br>・令和5年度交通安全運動実施結果（速報）について<br>・令和6年度交通安全運動実施計画（案）について |

### ◆ 各種交通安全啓発チラシ配布等について

自転車を安全で快適に利用するために知っておきたい交通ルール等をまとめた「みんなのサイクルルールブックよこはま」や、世代・対象者別の啓発チラシを作成し、配布しています。

ルールブックや啓発チラシは、市ウェブサイト（交通安全 横浜市で検索）からダウンロードして自由にお使いいただけます。また、交通安全動画（YouTube）も公開していますので是非ご覧ください。

（ルールブック  
コンパクト版）



（啓発チラシ）



（幼児向け交通安全動画）



### ◆ 視聴覚教材等の貸出しについて

横浜市民道局では、視聴覚教材（DVD、紙芝居）及びパペットの貸出しを行っておりますので、交通安全教育に是非ご活用ください。詳細は、市ウェブサイトをご参照ください。

**受付方法** 電話にて受け付けています。 ☎ 045（671）2323

**対 象** 横浜市内の団体（保育所、幼稚園、事業所、自治会町内会、老人クラブ、その他公共団体等）

【参考】 視聴覚教材（DVD）



横浜市交通安全キャラクターパペット  
（ルール） （まもる）



**自治会・町内会**

- 横浜市町内会連合会
- 各区連合町内会

**交通安全協会、団体等**

- (一財)横浜市交通安全協会
- 各地区交通安全協会
- 横浜市交通安全母の会連合会
- 各地区安全運転管理者会
- 神奈川県青少年交通安全連絡協議会

**女性・青少年団体**

- 横浜市女性団体連絡協議会
- 横浜市青年団体連絡協議会
- 横浜市青少年指導員連絡協議会
- 横浜市スポーツ推進委員連絡協議会
- ボーイスカウト横浜市連合会
- ガールスカウト横浜市連絡協議会
- 横浜海洋少年団
- 横浜市健民少年団
- 横浜市子ども会連絡協議会

**自動車等関連団体**

- 神奈川県二輪車普及安全協会
- (一社)神奈川県指定自動車教習所協会
- (一社)神奈川県自動車会議所
- 神奈川県タクシー協会
- (一社)神奈川県バス協会
- 神奈川県トラック協会
- 神奈川県自動車整備振興会
- 神奈川県自動車販売店協会
- 神奈川県軽自動車協会
- 神奈川県自転車商協同組合
- 横浜個人タクシー協同組合
- 神奈川県個人タクシー協同組合
- 日本自動車連盟神奈川支部
- 赤帽首都圏軽自動車運送協同組合神奈川県支部

**商工関係**

- 横浜商工会議所
- (一社)横浜青年会議所
- 横浜市商店街総連合会

**司法、保護機関・団体**

- 神奈川県弁護士会
- 横浜市人権擁護委員会

**医師会等**

- 横浜市医師会
- 横浜市病院協会

**労働組合**

- 日本労働組合総連合会神奈川県連合会
- 日本労働組合総連合会神奈川県連合会横浜地域連合

**教育関係機関・団体**

- 横浜市立高等学校長会
- 横浜市立中学校長会
- 横浜市立小学校長会
- 横浜市私立中学高等学校長協会
- 横浜市幼稚園協会
- 横浜市PTA連絡協議会
- 横浜市学校保健会

**鉄道関係**

- 東日本旅客鉄道(株)横浜保線設備技術センター
- 東日本旅客鉄道(株)横浜駅
- 東京急行電鉄(株)鉄道事業本部運輸計画部
- 京浜急行電鉄(株)鉄道本部施設部
- 相模鉄道(株)施設部
- 横浜高速鉄道(株)運輸部

**報道関係**

- 日本放送協会横浜放送局
- アール・エフ・ラジオ日本
- テレビ神奈川
- 神奈川新聞社
- 毎日新聞社横浜支局
- 読売新聞社横浜支局
- 朝日新聞社横浜総局
- 産業経済新聞社横浜総局
- 東京新聞横浜支局
- 日本経済新聞社横浜支局
- 共同通信社横浜支局
- 時事通信社横浜総局

**道路管理者**

- 国土交通省横浜国道事務所
- 中日本高速道路(株)東京支社
- 東日本高速道路(株)関東支社
- 首都高速道路(株)神奈川局

**その他関係団体**

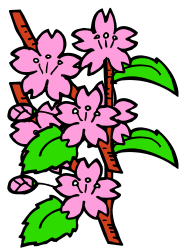
- (公財)横浜市老人クラブ連合会
- (福)横浜市社会福祉協議会
- 横浜市民生委員児童委員協議会
- 横浜ライオンズクラブ

**官公庁**

- 関東運輸局神奈川運輸支局
- 神奈川県
- 神奈川県警察
- 横浜市

(順不同)





# 令和5年度 新入学児童・園児を交通事故から守る運動 横浜市実施要綱

## 目 的

市民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、新入学児童・園児を交通事故から守り、交通ルールとマナーの基本を身につけさせることで、交通事故防止の徹底を図ります。

## 期 間

令和5年4月5日（水）～4月11日（火）の7日間

## ス ロ ー ガ ン

新入学児童・園児を交通事故から守ろう

## 重 点

- 1 新入学児童・園児の交通事故防止
- 2 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 3 全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用努力義務の周知徹底

◇◇令和4年中 幼児・園児、小学生、中学生の交通事故発生状況◇◇

|           | 幼 児 ・ 園 児 |     |      | 小 学 生 |     |      | 中 学 生 |     |      | 全 事 故  |     |        |
|-----------|-----------|-----|------|-------|-----|------|-------|-----|------|--------|-----|--------|
|           | 件 数       | 死者数 | 負傷者数 | 件 数   | 死者数 | 負傷者数 | 件 数   | 死者数 | 負傷者数 | 件 数    | 死者数 | 負傷者数   |
| 鶴 見 区     | 9         | 0   | 14   | 25    | 0   | 27   | 12    | 0   | 12   | 669    | 4   | 745    |
| 神 奈 川 区   | 2         | 0   | 2    | 9     | 0   | 8    | 0     | 0   | 0    | 363    | 3   | 400    |
| 西 区       | 3         | 0   | 3    | 2     | 0   | 2    | 3     | 0   | 3    | 255    | 3   | 285    |
| 中 区       | 5         | 0   | 5    | 7     | 0   | 7    | 6     | 0   | 6    | 384    | 1   | 432    |
| 南 区       | 5         | 0   | 6    | 9     | 0   | 9    | 2     | 0   | 3    | 328    | 2   | 361    |
| 港 南 区     | 8         | 1   | 8    | 30    | 0   | 30   | 9     | 0   | 8    | 477    | 2   | 585    |
| 保 土 ケ 谷 区 | 8         | 0   | 9    | 13    | 0   | 15   | 4     | 0   | 4    | 454    | 0   | 526    |
| 旭 区       | 6         | 0   | 8    | 12    | 0   | 14   | 7     | 0   | 6    | 528    | 2   | 594    |
| 磯 子 区     | 8         | 0   | 11   | 15    | 0   | 16   | 7     | 0   | 6    | 311    | 1   | 354    |
| 金 沢 区     | 5         | 0   | 7    | 13    | 0   | 13   | 13    | 0   | 12   | 506    | 2   | 574    |
| 港 北 区     | 4         | 0   | 4    | 18    | 0   | 19   | 3     | 0   | 3    | 512    | 2   | 559    |
| 緑 区       | 12        | 0   | 15   | 12    | 0   | 13   | 4     | 0   | 3    | 371    | 5   | 416    |
| 青 葉 区     | 6         | 0   | 8    | 25    | 0   | 26   | 11    | 0   | 13   | 543    | 1   | 625    |
| 都 筑 区     | 9         | 0   | 12   | 25    | 0   | 28   | 7     | 0   | 6    | 438    | 4   | 509    |
| 戸 塚 区     | 6         | 0   | 6    | 20    | 0   | 21   | 8     | 0   | 9    | 514    | 4   | 571    |
| 栄 区       | 1         | 0   | 3    | 5     | 0   | 5    | 4     | 0   | 4    | 193    | 0   | 238    |
| 泉 区       | 3         | 0   | 3    | 12    | 0   | 12   | 8     | 0   | 8    | 272    | 0   | 297    |
| 瀬 谷 区     | 6         | 0   | 7    | 11    | 0   | 10   | 8     | 0   | 8    | 374    | 2   | 412    |
| 横 浜 市 内   | 106       | 1   | 131  | 263   | 0   | 275  | 116   | 0   | 114  | 7,492  | 38  | 8,483  |
| 神 奈 川 県 内 | 281       | 2   | 346  | 802   | 1   | 832  | 374   | 0   | 360  | 21,098 | 113 | 24,382 |



# 各機関・団体の主な取組

## 共通事項

- 1 「重点」に基づき、今後の新型コロナウイルス感染症等の状況や、これに伴う市民の交通行動の変化等に注視しつつ、それぞれの地域等の実態に即した各種交通安全活動を積極的に推進します。
- 2 関係機関・団体の職員等に、この運動について周知を図ります。
- 3 各種会議、行事を通じて、この運動の趣旨を積極的に周知するとともに、広報紙（誌）・機関紙（誌）を発行するときは、交通ルールの遵守とマナーの向上を呼びかける記事等の掲載に努めます。

## 横浜市・区

- 1 地域の交通事故実態に即した交通安全運動の推進計画等を策定するとともに、関係機関・団体との連携を図り、運動を推進します。
- 2 各種メディアを活用して、運動の周知と広報啓発を推進します。
- 3 参加体験型の交通安全教室を開催し、効果的な交通安全教育を推進します。

## 警察

- 1 交通事故に直結する悪質性、危険性、迷惑性の高い違反やスクールゾーン等を中心とする指導取締りを強化します。
- 2 新入学児童・園児を中心とした街角アドバイスを積極的に推進します。
- 3 関係機関・団体に交通事故分析資料等を積極的に提供するなど、地域等の実態に即した事故防止活動を推進します。
- 4 交通情報板などを活用して、この運動の周知と交通安全の啓発を推進します。

## 交通安全協会

- 1 キャンペーンやイベントなどの開催により、運動への参加・協力を呼びかけるほか、地域や職場等での自主的な活動や交通安全講習会への積極的な参加を働きかけます。
- 2 はまっ子交通あんぜん教室、チャイルドシート着用教室や自転車交通安全教室を実施し、交通事故から新入学児童・園児を守る取組を推進します。

## 教育関係

- 1 新入学児童・園児への交通安全教育の推進を図るとともに、校外指導の充実を図ります。
- 2 家庭との連携を密にして、登下校時及び帰宅時の交通事故防止を図ります。

## 道路管理者・鉄道事業者

- 1 交通安全施設の点検整備を実施するとともに、道路パトロールなどを強化します。
- 2 道路情報板、駅広報、車内広報などを活用して、この運動の周知と交通安全の啓発を推進します。

## 地域

- 1 安全な歩き方や横断の方法、自転車の安全な乗り方及び乗車用ヘルメットの着用などの基本的な交通ルールについて具体的に教えましょう。
- 2 子どもとともに、通学・通園路を事前に確認し、危険な箇所での通行方法などを現場で指導し、実行させましょう。
- 3 自動車に乗車するときは、全ての座席のシートベルトやチャイルドシートの正しい着用の「ひとこえ」をかけ合しましょう。
- 4 危険な横断などを見かけたら思いやりの気持ちをもって声をかけ、手をさしのべましょう。

横浜市交通安全対策協議会

（事務局）横浜市道路局交通安全・自転車政策課

電話 045(671)2323